

花巻中学校3年3組 社会科 展開案

平成23年度11月2日13:30

学 級 3年3組 (男子18名女子17名計35名)

場 所 3年3組教室

指 導 者 教諭 川村 明

1 単元名 第3章「わたしたちの暮らしと経済」(ものの価格の決まりかた)

2 展開

段階	学習内容および学習活動	指導上の留意点 (教師の指導○ 評価◎ 研究との関わり☆)
導入 10分	1. 前時の復習をする。 2. 学習課題の確認をする。	○消費者の自覚と経済について復習する ○有名人のサインを見せて価格を考えさせる。 ○本時の学習課題を把握させる。
学習課題 ものの価格はどのようにして決まるのか考えよう。		
展開 30分	3. 課題に対する予想を発表する。 4. 活動の仕方について確認する。 5. ものの価格が決まる観点を考える。 6. ものの価格がどのようにして決まるかを班で話し合う。 ①役割分担をする。 ②役割に基づき話し合う。 ③模造紙にまとめる。 7. 班ごとに発表する。 8. 感想を発表する。	○数人の生徒に発表させる。 ○ヒントを与えながら考えさせる。 導入で示したサインの価格とヒントカードを準備する。 ◎思考 買い手が買いたい量(需要量)と売り手が売りたい量(供給量)を導き出せたか。 ○司会、記録、報告、道具の4つに役割分担させる。 ◎関心・意欲・態度 意欲的に話し合いに参加し、ものの価格がきまる理由を積極的に話し合う。 ☆【共感的理解の育み】 ☆【自己存在感への配慮】 ○どのような観点で分類したのかを発表させる。他の班の発表を聞き、様々な観点を発見させる。 ◎思考 他の班の発表を聞き、ものの価格の決まり方について理解を深められたか。 ○他の班の発表から、自分たちの考え方との違いや共感したところを発表させる。 ☆【共感的理解への育み】 ☆【自己決定の重視】
終末 10分	9. 本時のまとめを行う。 10. 家庭学習の指示をする。	○均衡価格と市場経済のまとめを行う。 ○家庭学習の指示をする。(ワークp48)